

令和8年3月5日
スポーツ振興課 橋本
内線 4377
外線 225-1393

第17回全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメント出場

星稜中学校(金沢市) ※10年連続13回目

文化観光スポーツ部長表敬について

- 1 目的 第17回全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメントに出場する抱負を伝える
- 2 日時 令和8年3月9日(月) 15:00～
- 3 場所 文化観光スポーツ部会議室(行政庁舎10階)
- 4 内容 全国大会出場までの経緯、出場に向けての決意表明、部長激励
- 5 来訪者 星稜中学校
茅崎 晃年 (主将)
北本 悠太郎 (副将)
寺下 詢真 (副将)
室本 怜皇 (副将)
向 慶士郎 (選手)
- 引率者 五田 祐也 (監督)
濱野 加代子 (副校長)
道下 知子 (係長)

計 8名

6 全国大会の概要

- 大会名 第17回全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメント
- 期日 令和8年3月20日(金)～25日(水)
- 会場 倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム(他7会場)
- 主催 公益財団法人全日本軟式野球連盟、全国新聞社事業協議会
- 出場数 56チーム(都道府県48(北海道は南北)、
チーム多数都県4、開催地4)
- 競技方法 全チームによるトーナメント戦